



9月の予定(再掲)

日	曜	予 定
1	月	始業式 給食開始 下校13:40
2	火	
3	水	
4	木	委員会 SC来校日 身体測定①
5	金	身体測定②
6	土	
7	日	
8	月	視力検査①
9	火	視力検査②
10	水	交 職員会
11	木	校内研
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	敬老の日 敬老会(1年生参加)
16	火	
17	水	職員会
18	木	クラブ SC来校日
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	交 交通少年団
23	火	秋分の日
24	水	交 職員会
25	木	交 代表委員会
26	金	交
27	土	参観日
28	日	
29	月	代休
30	火	交
10月の主な予定(再掲)		
2	木	委員会
9	木	クラブ
10	金	交
18	土	南国市陸上記録会
20	月	交 交通少年団
24	金	運動会準備
25	土	運動会
27	月	代休 教材等引き落とし日
29	水	ふれあい手紙(3年)

※変更になる場合があります。ご了承ください。

2学期がスタートしました

学校に元気な子どもたちの声が帰ってきました。長い夏休みを十分に満喫した子どもたちの様子に安心しました。全校児童が元気に2学期をスタートさせることができ、保護者の皆様、地域の皆様のご協力に感謝申し上げます。しばらくは残暑厳しい日が続きます。熱中症等に注意するとともに、早く学校生活のリズムを取り戻してほしいと願っています。夏休み明けの登校について等ご心配がありましたら、遠慮なくご連絡ください。

さて、2学期は「実りの学期」と言われるように、心も身体も成果が実る時期です。そのために、一人一人が自分なりの目標をもち努力してほしいと思います。また、運動会や陸上記録会(5・6年)、社会見学、学習発表会、マラソン大会と行事が続きます。学習や生活、行事を通して、一人一人が自分の役割ややるべきことに責任をもって取り組み、集団に積極的に関わり協力することにより集団の質を高めていくとともに、自分自身の力をより一層確かなものにしていく2学期にしてほしいと思います。

「出会いの1学期」から「実りの2学期」へ。今学期も「自立できる子どもの育成」をめざし、より充実した教育活動に取り組んでいきたいと考えております。これから多くの植物が実りの秋を迎えます。それらの実りに負けない、子どもたちにとっての実りの秋となるよう期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様には、引き続き温かいご支援ご協力をよろしくお願いいたします。



さて、次の詩をご存じですか。詩人宮澤章二さん(1919年~2005年)の詩「行為の意味」です。

あなたの心はどんな形ですかと
人に聞かれても答えようがない
自分にも 他人にも心は見えない
けれどほんとうに見えないのであろうか

確かに心はだれにも見えないけれど
心づかいは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為だから

同じように胸の中の思いは見えないけれど
思いやりは見えるのだ
それは 人に対する積極的な行為なのだから

あたたかい心が あたたかい行為になり
やさしい思いが やさしい行為になるとき
「心」も「思い」も、初めて美しく生きる
それは 人が人として生きることだ

学校の中では、たくさんの「行為」を目にします。「誰かのために行動している」「誰かを助けている」「誰かにそっと寄り添っている」「友だちができるようになった事を一緒に喜んでいる」などの場面です。私たち周りの大人たちの大きな責務は「その時を見逃さないこと」ではないでしょうか。子どもたちの純粋な心や思いが行為として表れた瞬間をおおいにほめ、あなたの今の行為はとても尊い行為であることや、「それは人が人

として立派に生きていくことなんだ」と伝えていきたいですね。

前任校の校長室に「見つける 認める 見極める」と書かれた額が飾られていました。見つけることや認めることはよく耳にします。ただ、「見極める」ことーこれは本当に難しいです。でも、「その時を見逃さないこと」は、この「見極める」に近いのではないかと思います。

どうか子どもたちを見守り、たくさんほめてください。よろしくお願いたします。

裏面へ→

6年生を対象に4月に行われた全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本年度は、国語・算数に加えて理科においても調査がありました。3教科ともほぼ全国平均の結果でしたが、課題も見えてきました。今後、以下のとおり課題に対して指導方法の改善を進め、学力の向上に努めていきます。

【国語】

<課題>

- ①情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係性の表し方の理解を図ること
- ②書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えること
- ③時間の経過による言葉の変化、時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えること

<取組>

- ①③複数の資料をもとに、書かれていることの関係性を見出したり、書き表し方の工夫などについて説明したりする力を高めていきます。
- ②書かれている内容を整理したり、適切な言葉を文章の中から見つけたりする活動に取り組みます。

【算数】

<課題>

- ①もとにする量を捉え、いくつ分や何倍になっているかについて考察すること
- ②図形の性質を基にして作図できるかどうかを判断すること
- ③考えたことを式や言葉、数を用いて説明すること

<取組>

- ①もとにする量や数を明確にし、数直線や線分図を活用して「何のいくつ分」「何の何倍」という表し方で説明できる力をつけていきます。
- ②図形の性質や作図の手順などの知識について、自分の言葉で説明する力をつけるよう取り組みます。
- ③立式の際に、なぜその式にしたのかを説明したり、複数の資料をもとに式や言葉、数を用いて説明したりする活動に取り組みます。

【理科】

<課題>

- ①身の回りの金属についての性質を理解すること
- ②発芽するために必要な条件について、実験の条件を制御した解決方法を発想すること
- ③水の温まり方や蒸発、結露など温度によって水の状態が変化する際の知識の理解や活用

<取組>

- ①③身の回りの金属の性質、水の温まり方、蒸発、結露など温度によって水の状態が変化するという知識についてもう一度復習します。
- ②③条件を整理し、観察や実験、考察に必要な条件について吟味する力や、知識を基に様々な現象について根拠を示しながら説明する活動に取り組みます。